



成瀬が丘自治会広報特別号

令和4年12月特別号・成瀬が丘自治会 なるせがおかアート展実行委員会 発行

— 第3回なるせがおかアート展 報告 —

“あいがとうございました”

《第3回なるせがおかアート展》には、多くの方のご出展を頂き、また、前回は上回る多くの方のご来場を頂き誠にありがとうございました。新型コロナウイルス感染の渦中において開催に躊躇することもありましたが、開催を待たれているとのご要望にこたえるため東京都からの地域の底力発展事業助成金を得て、前回の第2回目の開催から6年ぶりに開催をいたしました。成瀬が丘にお住いの皆様の創作に対する想いを込めた作品を通して、皆様方相互の交流が図られましたことは、魅力ある街づくりを進めるうえで、極めて有意義なアート展になったものと思っております。今回のアート展の成功は、会員の皆様及び成瀬が丘商店街振興組合並びに洋寿会のご理解とご協力の賜物であり心より感謝申し上げます。併せて、開催にあたりご尽力頂いた、企画・実行委員各位、自治会役員各位とりわけ吉田実行副委員長には心より御礼申し上げます。

(企画・実行委員長 飯野 敬治)

《第3回なるせがおかアート展》を、6年ぶりの開催となりました。今回はコロナ禍の影響で思うような作品創作活動が出来ずにおられた様子であることと、子供会の解散もあり、作品の応募をはじめた当初から応募者が少なく、どうなることかと心配でしたが、結果的には皆様のご協力にて第1回並みの87点の作品が集まり会場を埋め尽くし、来場者も過去2回を超え406人となり、それぞれの作品を囲み作者と観客が談笑する场景は普通の美術館では考えられない、正にアートを通じて交流と親睦を深める目的が達成されたと思います。次回も期待すると皆様から励ましとお褒めの言葉を頂きご理解とご協力に対し、企画・実行委員一同感謝申し上げます。

(副企画・実行委員長 吉田 功)

第3回 なるせがおかアート展
 ～新たな感動の出会い！～
 趣味の総合作品展
 絵画・書・写真・工芸・手芸・華・子供作品
 開催日：令和4年11月
12日(土)・13日(日)
 <10:00～19:00>・<10:00～16:00>
 ◆会場：成瀬が丘ふれあい会館
 ◆主催：成瀬が丘自治会
 ◆協力：成瀬が丘商店街振興組合 洋寿会(老人会)
 ◆入場無料
 ◆ご来場の際はマスクの着用をお願いします
 【お問い合わせ】成瀬が丘自治会 ☎042-796-8876
 成瀬が丘ふれあい会館(開催当日) ☎042-796-0722
 「令和4年度 東京都地域の底力発展事業助成」対象事業

ポスター

第3回 なるせがおかアート展
 ～新たな感動の出会い！～
 《趣味の総合作品展》絵画・書・写真・工芸・手芸・華・子供作品
 成瀬が丘には、さまざまな趣味を持って日頃創作活動をされている方が大勢おられます。そうした方々の作品を一室に集め、コロナ禍で延期してしまっていた第3回なるせがおかアート展を、感染防止措置の上開催いたします。作品を通してお互いを知り合うことから“新たな感動の出会いと発見”により交流を広げ、親睦を深めたいと思います。多くの方の参加、ご来場をお待ちしております。
 ● 会期：2022年11月12日(土)午前10時～午後7時
 11月13日(日)午前10時～午後4時
 ● 会場：成瀬が丘ふれあい会館
 ● 主催：成瀬が丘自治会
 ● 協力：成瀬が丘商店街振興組合・洋寿会(老人会)
 ● 入場料無料
 ● ご来場の際はマスクの着用をお願いします
 【お問い合わせ】
 ● 成瀬が丘自治会 ☎042-796-8876
 ● 成瀬が丘ふれあい会館(開催当日) ☎042-796-0722

チラシ

経過と結果の概要

◆令和4年6月5日（日）「なるせがおかアート展」企画・実行委員会発足

第1回企画実行委員会実施

実行委員長：飯野 敬治、副委員長：吉田 功、他 木目田（弘）、岡庭、新澤、門谷、望月、平塚、其木、阿曾、木内、鈴木の12名

（以後4回の企画実行委員会を実施）

◆令和4年10月5日（水）「令和4年度・東京都地域の底力発展事業助成」対象に決定

◆令和4年11月11日（金）パネル搬入、作品の展示作業

◆開催 1日目 11月12日（土）午前10時～午後7時

2日目 11月13日（日）午前10時～午後4時

午後4時にて閉会、パネル撤去、作品の返却

◆令和4年11月20日（日）反省会（東京都へ実績報告）

反省会では①作品の返却時の混乱を避けるため時間の余裕が必要 ②子供作品を募る方策が必要 ③第3会場の照度が不足 ④1日目の開催時間は午後6時までで良いのではなどあり。

◆出展者募集と結果（令和4年7月15日～9月30日）

出展応募者：45名（第1回62名、第2回62名）

作品数：87点（第1回91点、第2回120点）

◆作品内訳

部門	種別	作品点数	部門	種別	作品点数
絵画	油絵	7	写真	フォト	7
	アクリル画	1		フォト俳句	3
	日本画	1	工芸	手工芸	5
	水彩	1		金工	3
	トールペイント	3		彫刻	6
	ちぎり絵	3		木彫り	5
	水墨画	3		模型	2
	絵手紙	8		民芸	1
	押花	3		手芸	パッチワーク
	鉛筆画	1	編物		2
	デジタル画	2	クロスステッチ		1
		人形	5		
書		5			
華・花	フラワーデザイン	2	作品数合計		87
	華道	1			

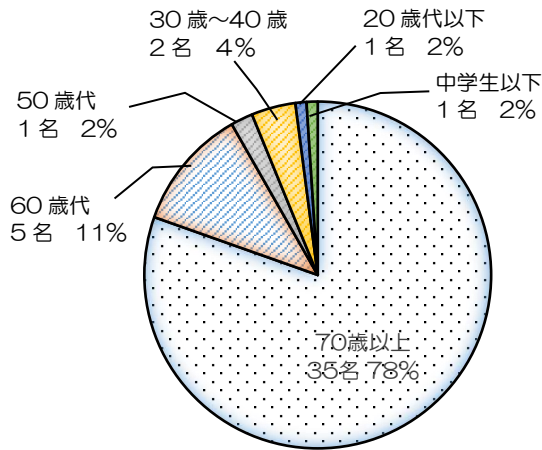
◆出展者の分析（性別・年齢別・居住地別）

性別

女性：27名（中学生以下1名）

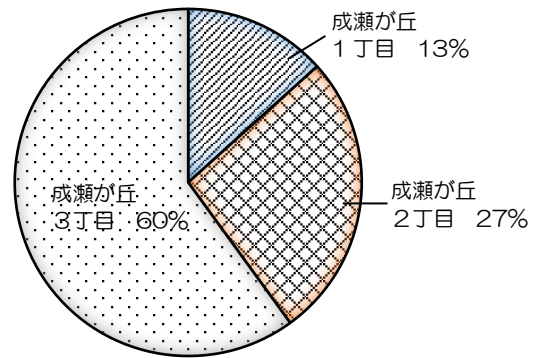
男性：18名

年齢別



※70歳以上が78%を占め高齢者多く
50歳以下の若い人（子供も含め）の
出展が望まれる

居住地別



※3丁目が一番多く1・2丁目からの
出展勧誘が必要

◆来場者の分析（居住地別・時間帯別・来賓）

居住地別

居住地	来場者数	居住地	来場者数	居住地	来場者数
成瀬が1丘丁目	46	成瀬	9	真光寺	2
成瀬が2丘丁目	105	西成瀬	3	相模原中央区	4
成瀬が3丘丁目	132	高ヶ坂	3	その他の地域	11
小川	20	金森	3	住所記載なし	16
南成瀬	16	本町田	2	記帳なし	19
金森東	13	金井	2	来場者合計	406

※その他の地域：つくし野、南町田、山崎、野津田町、玉川学園、森野、中町、横浜市（都筑区、緑区、青葉区）、八王子から各1名ありました。

時間帯別

	11月12日	11月13日	合計
10:00~11:00	69	46	115
11:00~12:00	31	25	56
12:00~13:00	20	22	42
13:00~14:00	40	18	58
14:00~15:00	32	18	50
15:00~16:00	19	31	50
16:00~17:00	19		19
17:00~18:00	13		13
18:00~19:00	3		3
来場者合計	246	160	406

来賓

衆議院議員	2
都議会議員	3
市議会議員	2
南地区町内会 自治会連合会長	3



受付・記録係

会場 場景



第一会場



第一会場



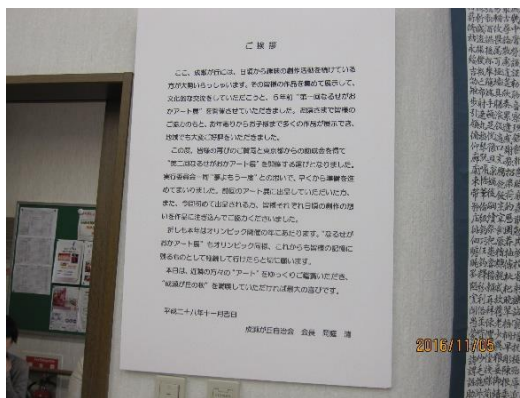
第二会場



第三会場



開会式



会長のご挨拶から始まる





スタッフ



小倉将信 内閣府特命大臣を囲んで

※**トピック**として「アートネットまちだ」の方のホームページに記載されていたので紹介します。

【第3回 なるせがおかアート展】@成瀬が丘ふれあい会館 11.12-11.13

図書館に行く途中にある「成瀬が丘自治会館」の掲示板で本展開催を知り、買い物帰りに立ち寄った。2年に1回開催を予定していたがコロナ禍もあって久しぶりの開催になったとスタッフの説明。私が「アートネットまちだ」で夢見ている2つのイベント（事業）がある。一つが、「Kid's Art Workshop in MACHIDA」（子供のためのアートワークショップ 町田）とアートによる地域の活性化に寄与する地域自治会とタイアップした「自治会ベースの展示会の開催」である。

今回の成瀬が丘の作品展は、本展のパンフレットにも、作品を通して「新たな感動の出会い」により交流を広げ、親睦を深める場にしたいと謳われており、私が目指す方向性に合致する。

会場の「ふれあい会館」は市が建てて自治会が運営を任されている建物だった。上手く使っている。絵画・工芸・写真・フォト俳句・書・ちぎり絵・パチワーク・はがき絵・人形・水墨画・彫刻などなど実に39人+1クラブによる作品87点が館内の3つの部屋に飾られていた。大部屋の壁際には展示用の器具が当初から備わっていたそうだ。あと足りないところは業者から2日間のレンタルで展示ボードを借りている。協力に商店街振興組合や老人会が名を連ねる。

「東京都地域の底力発展事業助成」対象事業との表記も参考情報だった。

それにしてもスタッフの腕章付けた人の多さにびっくりした。かつ自治会の運営も円滑なのだろうと思わせるに足る実に紳士的な対応ぶりだった。隣町自治会の活性化の様子を羨ましく拝見した。

[【4157】2022年”小さい秋見~つけた”「アートを楽しむ」\(11\)：シニアライフ・70代は人生百年時代の黄金期 \(seesaa.net\)](#)

この度の「第3回なるせがおかアート展」の開催に当たり「洋寿会（老人会）」方々には、出展者集めや来場への誘い（チラシの配布）などでご協力頂き改めてお礼申し上げます。